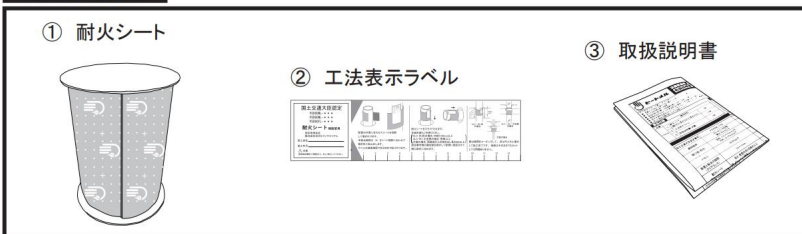


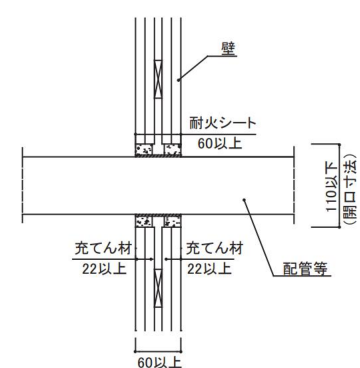
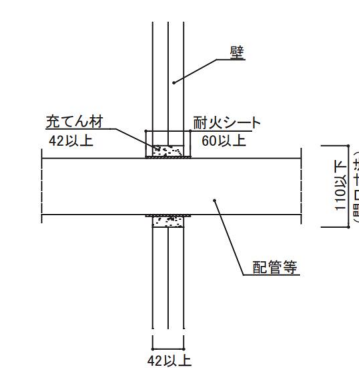
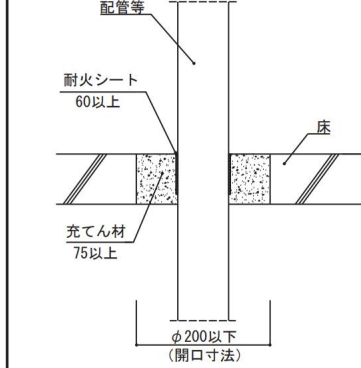
**△「安全上のご注意」(必ずお読みください)**

- 本紙および国土交通大臣認定書をよくお読みのうえ正しく施工してください。
- 充てん材の埋め戻しは確実に行ってください。
- 製品を取り扱う際には保護具を着用し角部や端部に注意してください。
- 直接水のかかるところや高温多湿の環境下、紫外線のあたる屋外で使用しないでください。
- 国土交通大臣認定どおりに正しく施工されたことを表示するため、貫通物や開口部周囲の見やすい場所に工法表示ラベルを貼り付けてください。
- 余った製品は梱包箱に入れて保管してください。保管する際は、耐火シートが梱包箱に貼り付かないように保護してください。

**製品仕様**

品番	構成材料		
JS25150	①	耐火シート (幅150×長さ1500×厚さ2.5mm)	1巻
	②	工法表示ラベル	10枚
	③	取扱説明書(本書)	1枚

**構成材料**

**適用範囲**

国土交通大臣認定番号	PS060WL-1155	PS060WL-1156	PS060FL-1162
適用箇所	RC・ALC・中空壁 厚さ:60mm以上	片壁 厚さ:42mm以上	RC 厚さ:75mm以上 ALC 厚さ:100mm以上
開口部・形状	矩形(110×110mm以下) 円形(φ110mm以下)	矩形(110×110mm以下) 円形(φ110mm以下)	矩形(200×200mm以下) 円形(φ200mm以下)
占積率	83.9%以下	83.9%以下	34.9%以下(複数管のとき) 71.4%以下(単管のとき)
配管と躯体の隙間 (クリアランス)	3.5~17mm	3.5~17mm	-
耐火シート	長さ:配管外周1周巻き以上 幅:60mmかつ壁厚以上(壁内部に60mm以上埋め込み、両壁面からの突き出し長さ0mm以上)	長さ:配管外周1周巻き以上 幅:60mm以上(壁内部に42mm以上埋め込み、両壁面からの突き出し長さ9mm以上)	長さ:配管外周1周巻き以上 幅:60mm以上(床内部に60mm以上埋め込み、床上面又は下面からの突き出し長さ0mm以上)
充てん材	シリコン系シーリング材 (壁厚方向22mm以上)	シリコン系シーリング材 (壁厚方向42mm以上)	セメントモルタル (床厚方向に75mm以上)
施工図 (mm)	 ※中空壁の場合		 ※RCの場合

**推奨開口径・1巻あたりの施工可能箇所数(目安)**

※貫通する配管が被覆銅管以外で開口形状が円形の場合

配管サイズ	壁/コアドリル (mm)	床 (mm)	1巻あたりの 施工可能箇所数
20A	φ45, 50	φ200以下	10
25A	φ50, 55		9
30A	φ60, 65		8
40A	φ75, 80		6
50A	φ90, 95		5

※貫通する配管が被覆銅管(被覆厚さ8mm)で開口形状が円形の場合

配管サイズ	壁/コアドリル (mm)	床 (mm)	1巻あたりの 施工可能箇所数
3分(9.52mm)	φ40, 45	φ200以下	11

**適用配管**

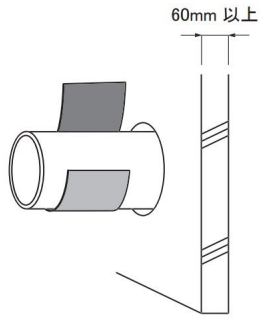
配管の種類	名称	呼び径(外径)
	結露防止層付硬質塩化ビニル管	50A(76mm)以下
	被覆銅管	3分(9.52mm)以下 被覆厚さ8mm以下
	ポリエチレン管・架橋ポリエチレン管	25A(34mm)以下
	金属強化ポリエチレン管 (アルミ三層管)	25A(32.1mm)以下

⚠ 開口形状、面積、占積率および壁・床厚等が認定条件に適合していることをあらかじめご確認ください。  
 施工時に耐火シートが途中で足りなくなった場合は、新しい耐火シートを継ぎ足してご使用ください。

### RC・ALC・中空壁 施工手順

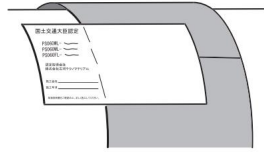
#### ①耐火シートの巻き付け

- 配管外周に1周以上巻ける長さを確認し、耐火シートをカットします。



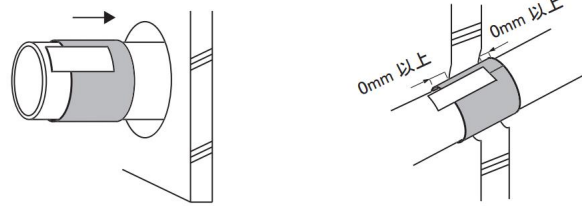
#### ②ラベルの貼付

- 耐火シートの繋ぎ目に工法表示ラベルを貼って仮止めします。認定番号が耐火シートから出る様に貼り付けます。

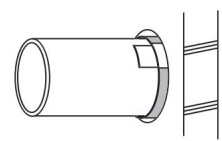


#### ③耐火シートの設置

- 耐火シートを壁の中央付近までスライドさせます。耐火シートは壁厚以上あればよく、突き出し長さの制限はありません。

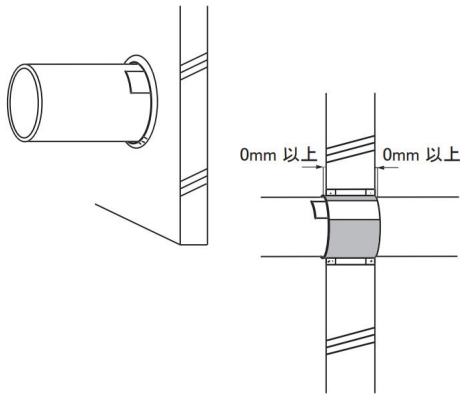


- 所定の位置で認定番号側の離型紙を剥がして配管にラベルを貼り付けます。検査確認できる向きにラベルがあることを確認してください。



#### ④埋め戻し

- 開口部をシリコン系シーリング材で壁面両側から充てんして施工完了です。建築用シーリング材 (JIS A 5758) をご使用ください。壁面両側から厚さ 22mm 以上充てんします。
- 耐火シートの端部はそのままでも、カットしても問題ありません。



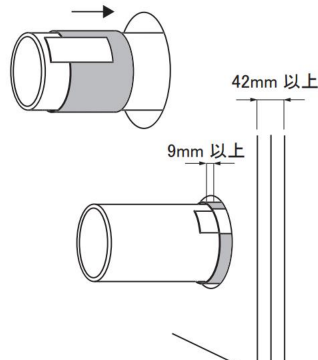
### 片壁 施工手順

#### ①耐火シートの巻き付け

- 配管外周に1周以上巻ける長さを確認し、耐火シートをカットします。

#### ③耐火シートの設置

- 耐火シートを壁面両側から9mm 以上突き出す位置までスライドさせます。ラベルの目盛をご利用ください。

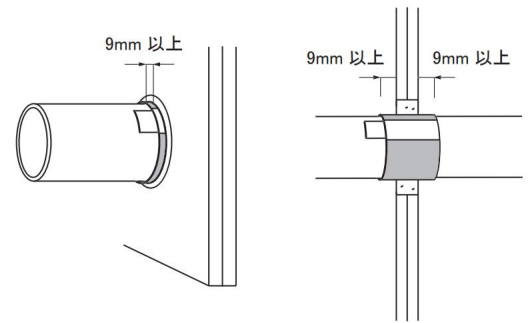


#### ②ラベルの貼付

- 耐火シートの繋ぎ目に工法表示ラベルを貼って仮止めします。認定番号が耐火シートから出る様に貼り付けます。

#### ④埋め戻し

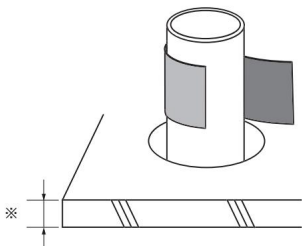
- 開口部をシリコン系シーリング材で壁厚充てんして施工完了です。建築用シーリング材 (JIS A 5758) をご使用ください。



### RC・ALC床 施工手順

#### ①耐火シートの巻き付け

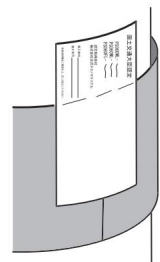
- 配管外周に1周以上巻ける長さを確認し、耐火シートをカットします。



※床厚：ALCの場合は100mm以上  
 RCの場合は75mm以上

#### ②ラベルの貼付

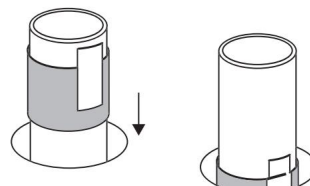
- 耐火シートの繋ぎ目に工法表示ラベルを貼って仮止めします。認定番号が耐火シートから出る様に貼り付けます。



#### ③耐火シートの設置

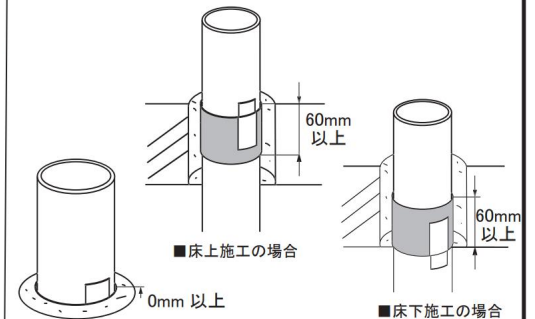
- 耐火シートが床内に60mm 以上埋まる位置までスライドさせます。ラベルの目盛をご利用ください。耐火シートの突き出し長さの制限はありません。

- 所定の位置で認定番号側の離型紙を剥がして配管にラベルを貼り付けます。検査確認できる向きにラベルがあることを確認してください。



#### ④埋め戻し

- 開口部をセメントモルタルで100mm 以上埋め戻して施工完了です。
- 耐火シートの端部はそのままでも、カットしても問題ありません。
- 床下側から施工する場合も床内に60mm 以上耐火シートが埋まるように施工してください



技術事項のご相談・お問い合わせは

**古河テクノマテリアル**

防災事業部

〒254-0016 神奈川県平塚市東八幡5丁目1番8号

TEL : (0463)24-9341 FAX : (0463)24-9346

URL : <https://www.furukawa-ftm.com>